

2013 年度奈良女子大学生活環境学部公開講座

「江戸のリプロダクション～史料が語る出産の社会史」

日時 2013 年 12 月 14 日（土） 13 時～16 時

会場 奈良女子大学 A 棟一階 生活環境学部会議室

入場無料 定員 50 名（先着申し込み順）



講演

横田冬彦（京都大学教授、日本近世史）

「近世前期の出産事情～大和国田原郷無足人山本兵左衛門日記を素材に」

鈴木則子（奈良女子大学教授、日本医療社会史・女性史）

「近世後期の産科手術（回生術）～備前国邑久郡在村医中島家文書を素材に」

[内容]

江戸時代の出産の実態を、奈良と岡山という地域に残された日記や医者診療記録を史料に検証していきます。

横田冬彦氏は、江戸時代前期の奈良の農村で、出産の場に家族のほかに近隣の女性たち、産婆、巫女、男性の医者といった様々な人びとが関わる様子を明らかにします。それは高い周産期死亡率をできるだけ回避することを願っての、出産習俗や医療との関わり方でした。

鈴木則子氏は、江戸時代後期の岡山県下の在村医が残した産科手術に関する診療記録を分析します。胎内で死亡した嬰兒は胎外へ出さなければ母親も死亡します。帝王切開ができなかった時代、産道から鉤を入れて胎児を分解して取り出す手術、回生術が行われました。回生術は難産の妊婦にとって福音であったと同時に、時には命ある胎児を犠牲にする点において、生命倫理問題として医者・妊婦・家族に施術の決断を悩ませることにもなりました。

申し込み方法

E-mail、FAX、往復はがきのいずれかで
①講座名、②氏名、③連絡先（住所、電話・
FAX 番号、メールアドレス）を明記して
右記へお申し込み下さい。

問い合わせ・申込先

〒630—8506 奈良市北魚屋東町
奈良女子大学生活環境学部係
電話 0742—20—3498
FAX 0742—20—3234

E-mail seikan-jimu@cc.nara-wu.ac.jp